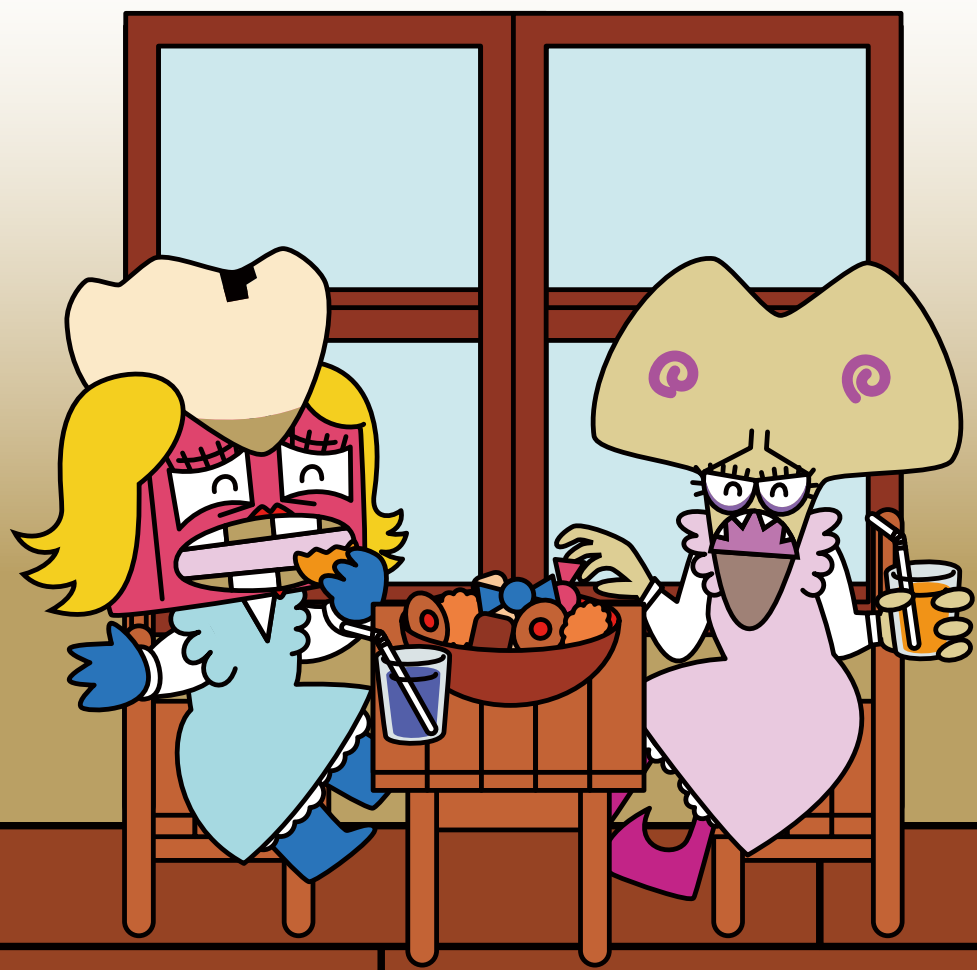


シアンデラ



おじいさまのおうじさまの

ぶとうかいがあるときも

シンデレラにはドレスがないので

つれていってもらえません。

シンデレラはおいでけぼり。

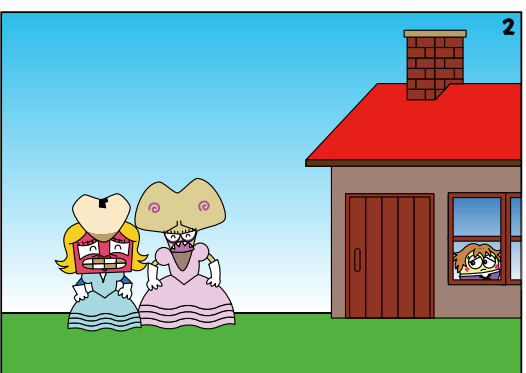
「いいなあ、わたしも

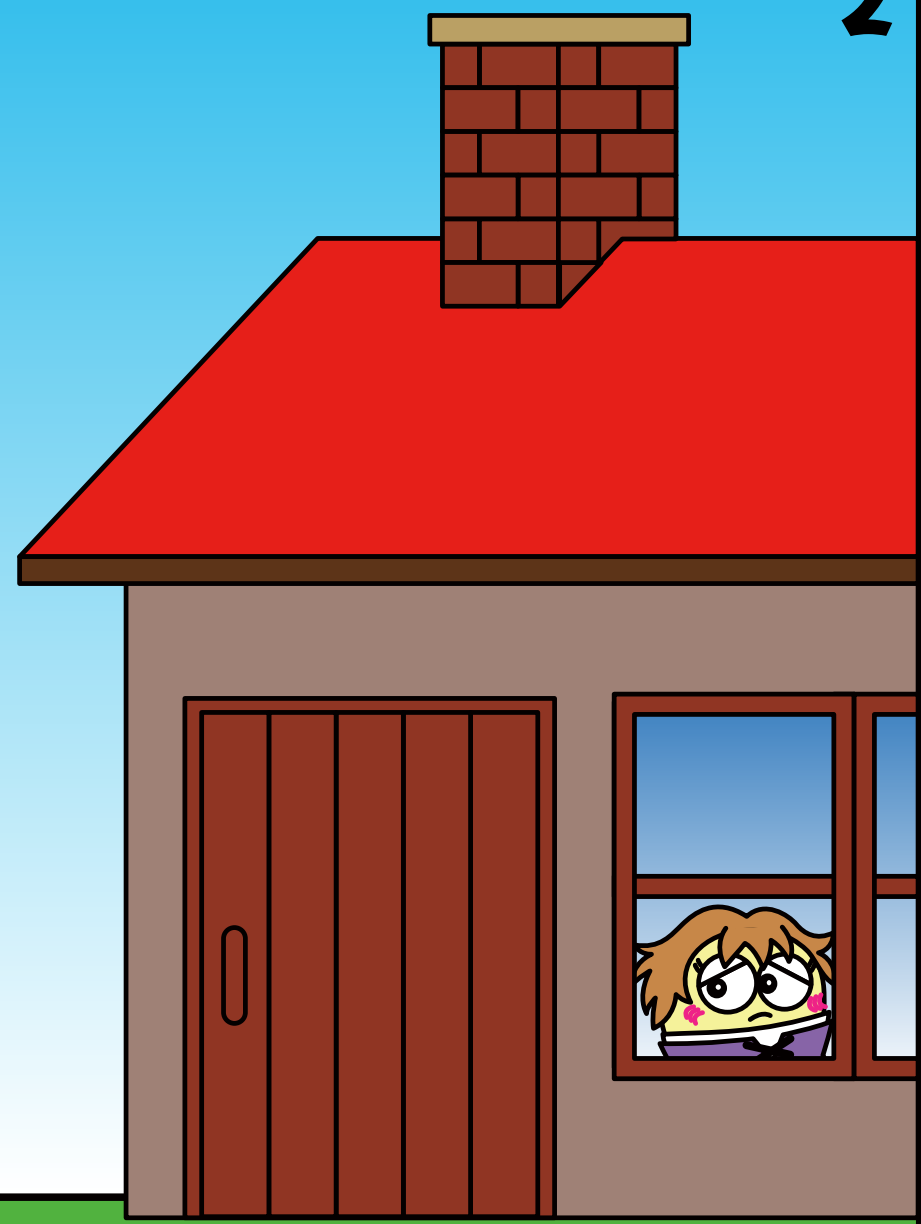
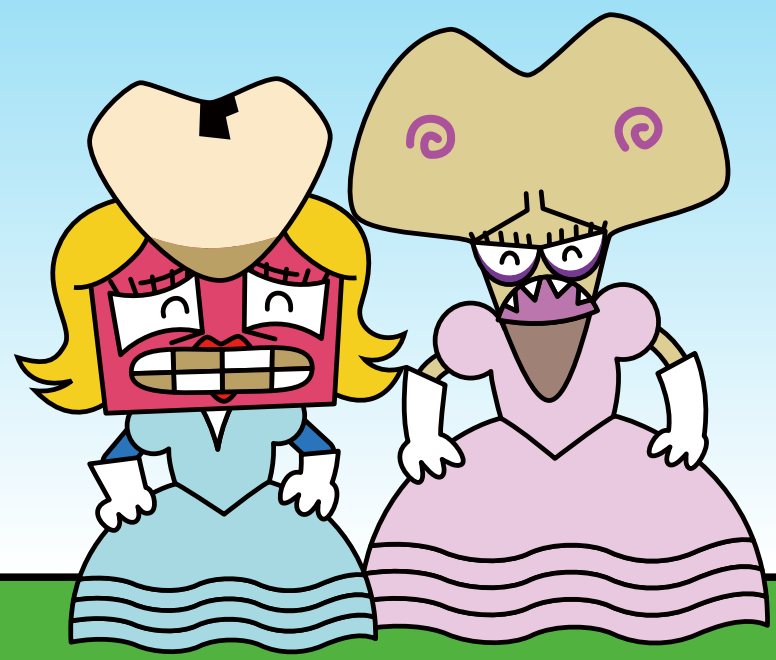
おうじさまとダンスがしたいなあ」

シンデレラがおおきな

ためいきをついた

そのときです。





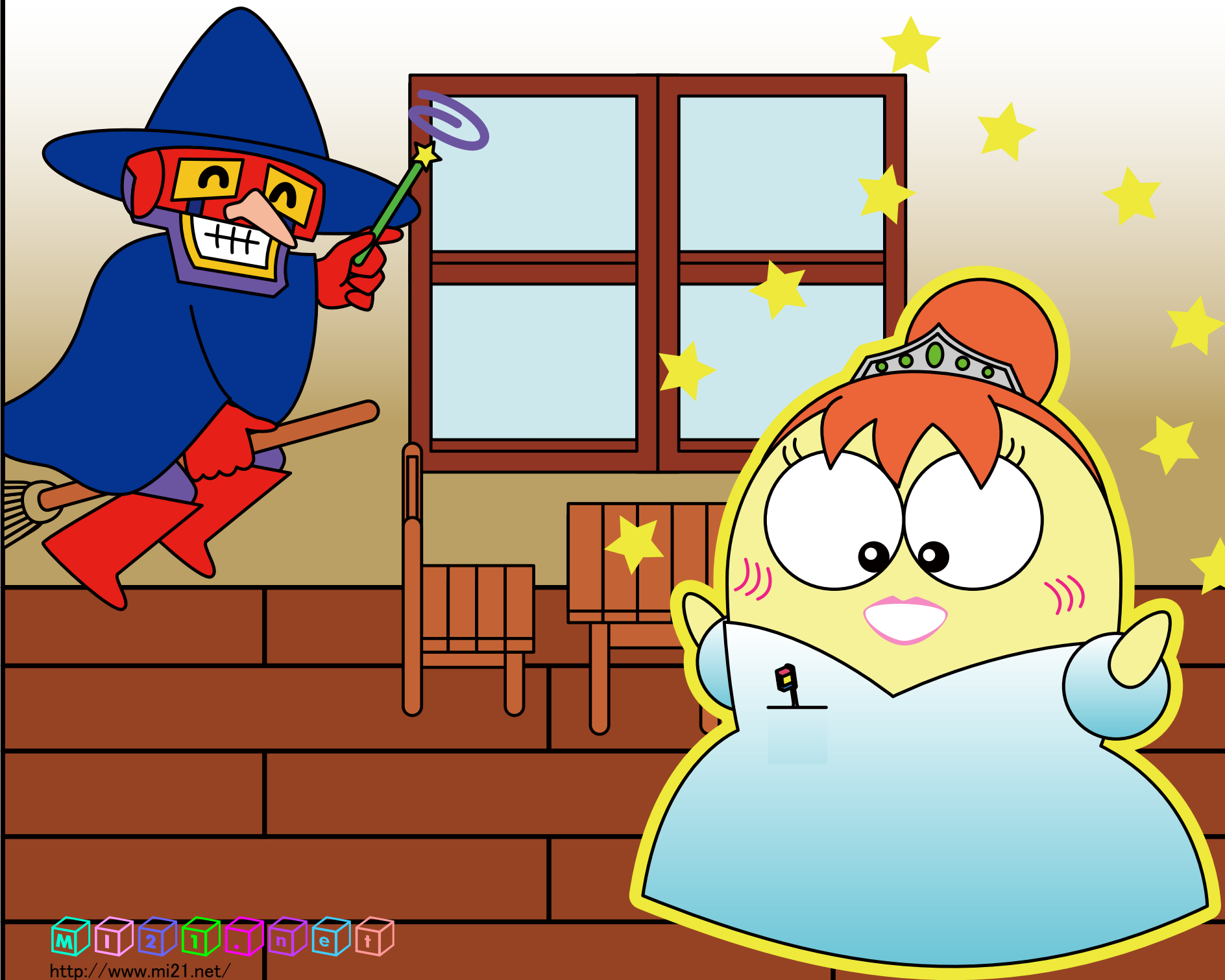
たべたらいつも
 はみがきをわすれないシンデレラ。
 ごほうびにねがいをかなえてあげよう。
 まほうつかいがあらわれて、
 シンデレラにすてきなドレスと宝石を
 そしてきれいなハフラジを
 プレゼントしてくれました。

やうやくに

「12じのかねがなりおわるまでにはみがきしないと
 まほうはとけてしまふよ」

とこのついでにききました。





「なんてきれいなはなんだ」

おうじさまはおしろに

あらわれたシンデレラを

ひとめですきになって

しまいました。そつて、

「わたしとおどって

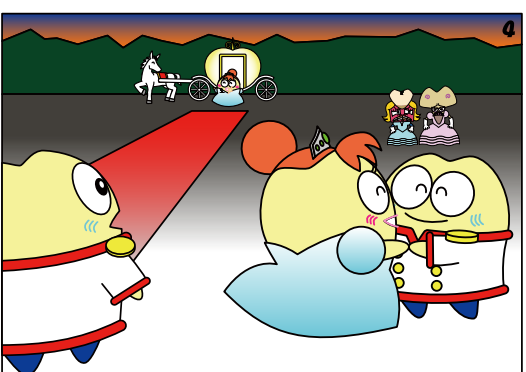
いただけませんか？」

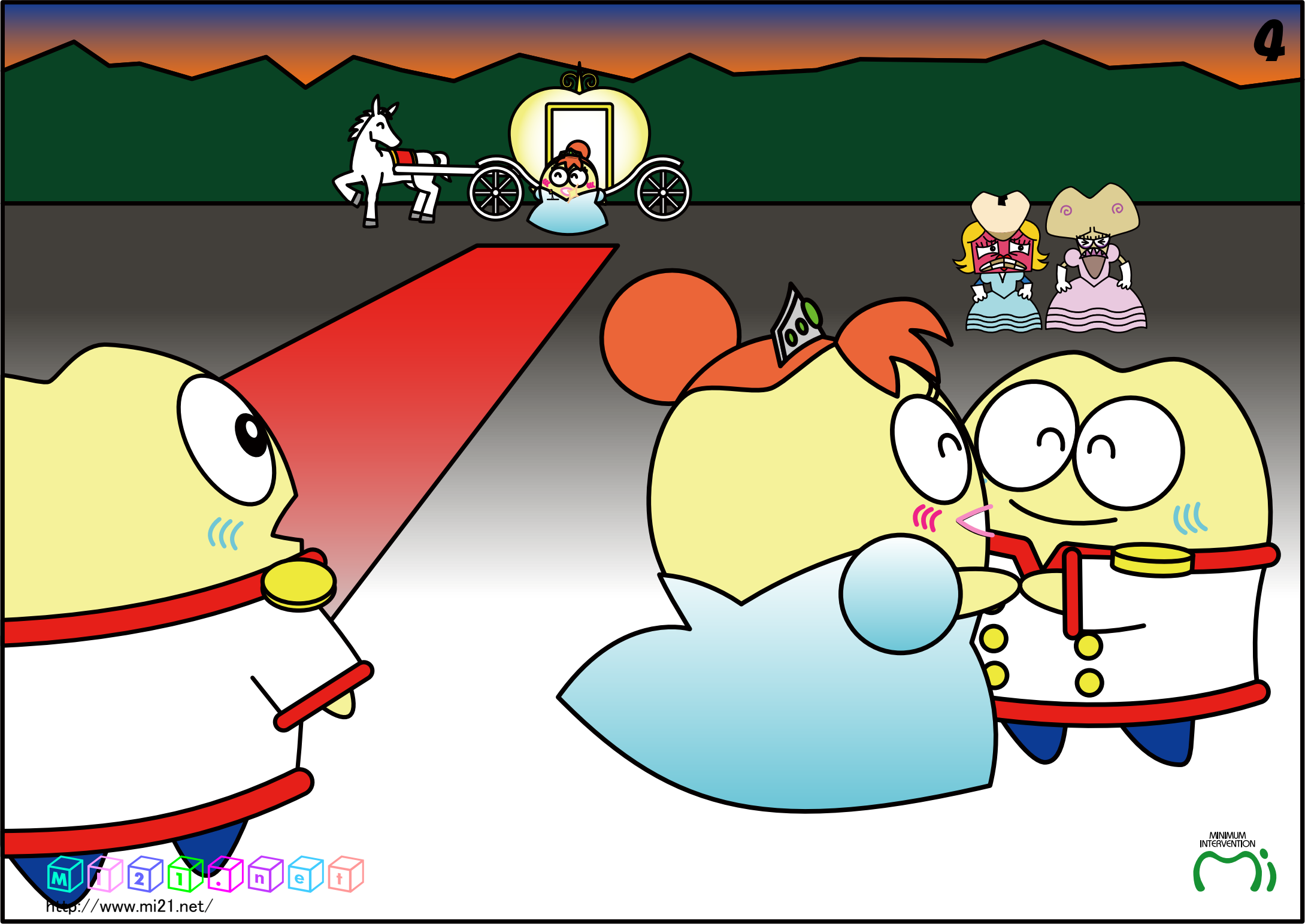
と、ダンスにさそいました。

シンデレラは

しあわせなときを

すごしました。





ごーん、ごーん…
12じのかねが
なりはじめました。

「たいへん、

はみがきをしなくては…」

シンデレラは

おうじさまが

ひきとめるのも

きかずにはしい

さいました。

「このハズラシは…」

おうじさまは、

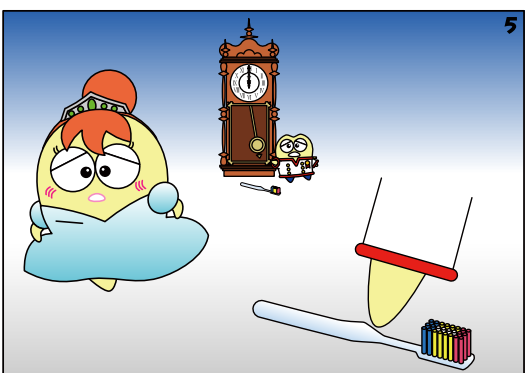
シンデレラが

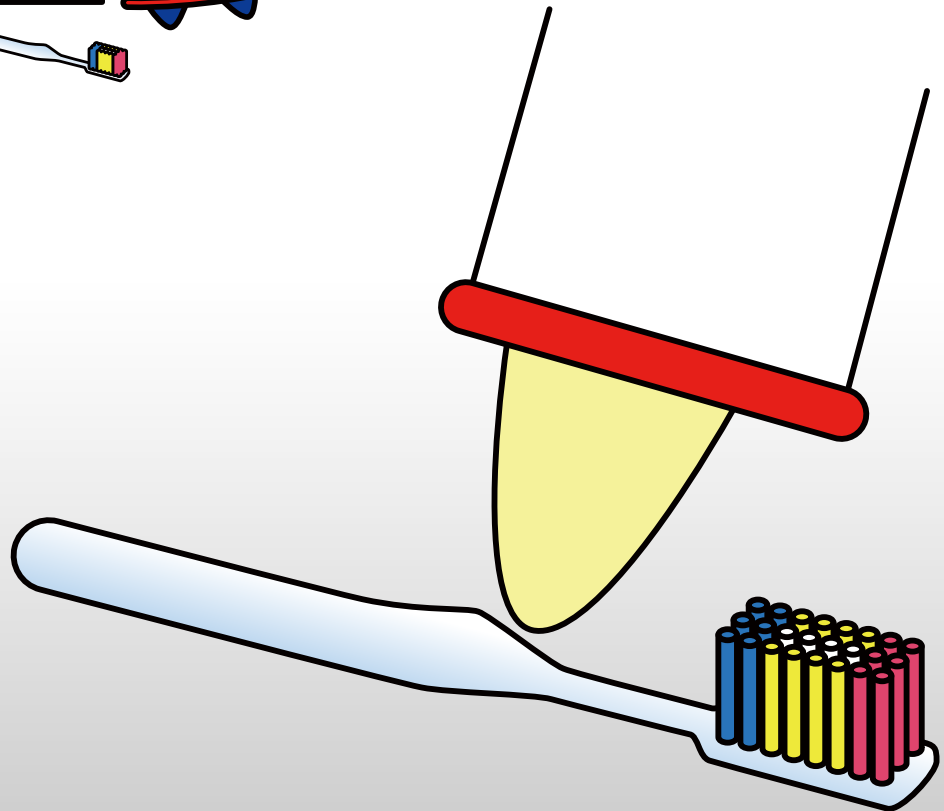
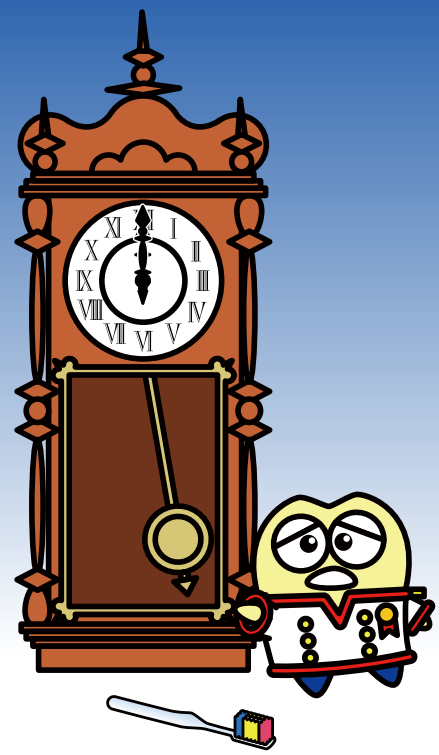
おとしていった

ガラスのように

きれいなハズラシを

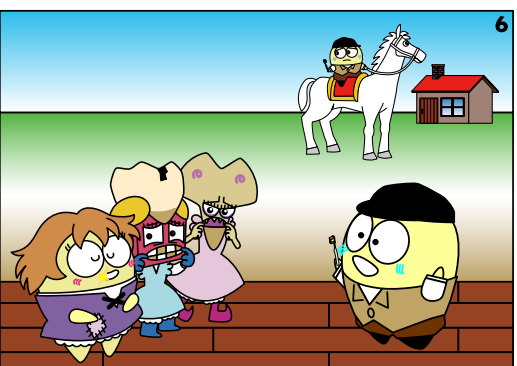
ひろいあげます。

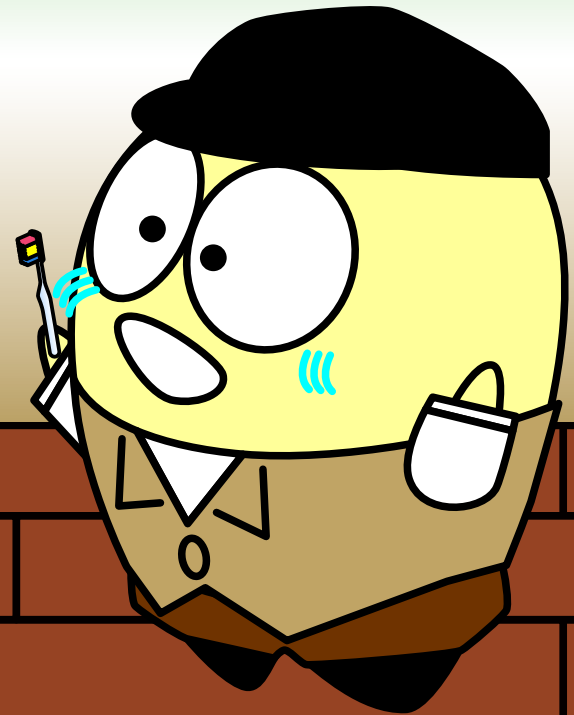
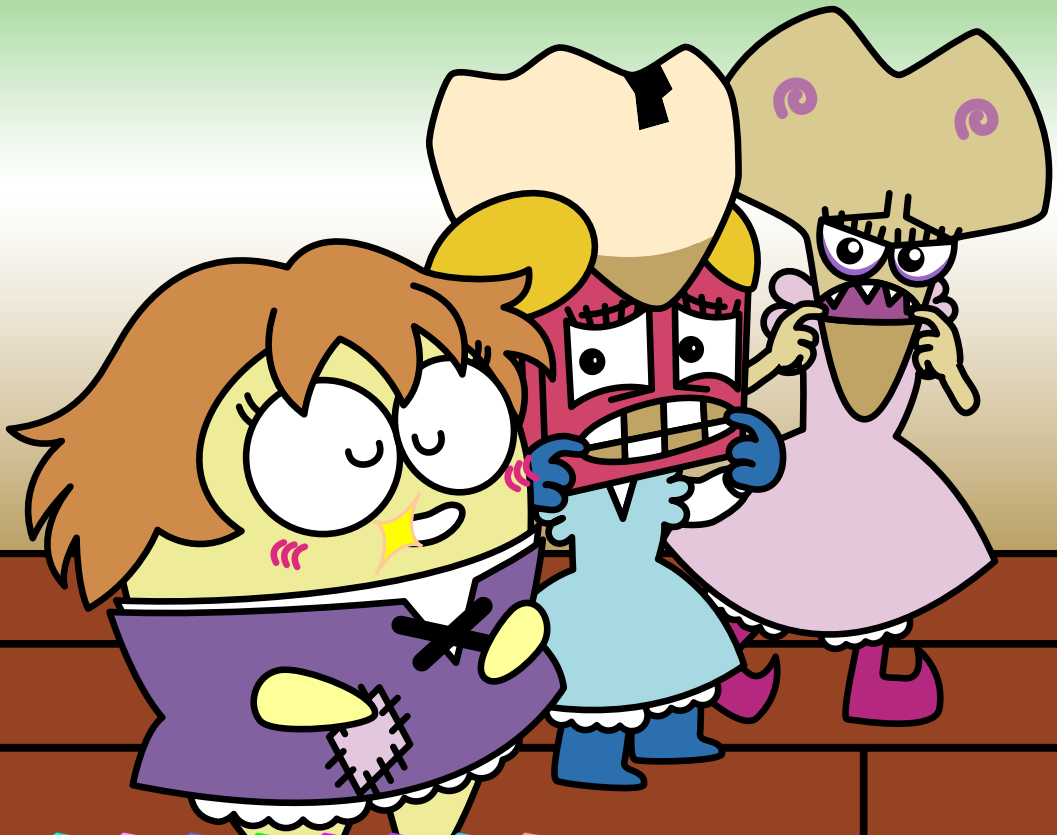
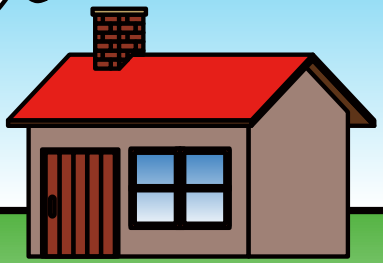
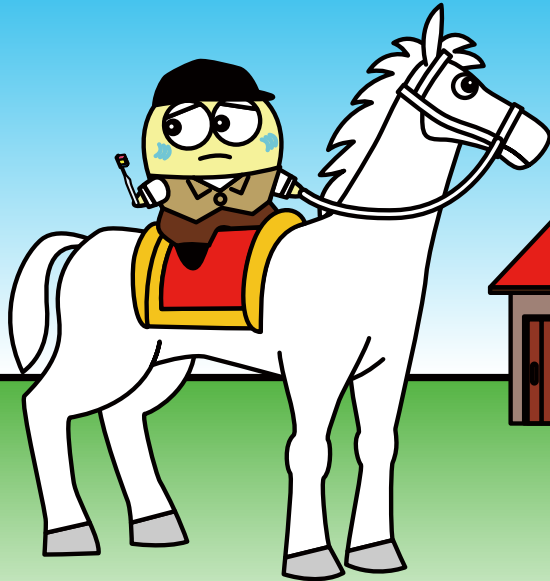




シンデレラのついでが
わすれられないおうじさまは
あくるひからムスラジキを
うつくしいはをこがかりに
くじゅうさがしまわりました。

そしてついで
シンデレラの
いえへ…。
おかあさんと
おねえさんは
むしぼだらけ。
でももつひさりの
うつくしいはを
みておうじさまは
シンデレラに
きづきました。





おうじさまは

すぐに

シンデレラに

プロポーズしました。

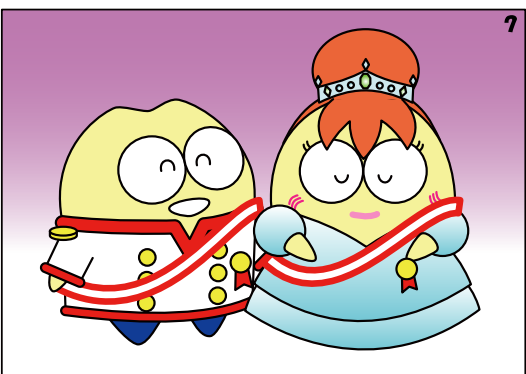
そして

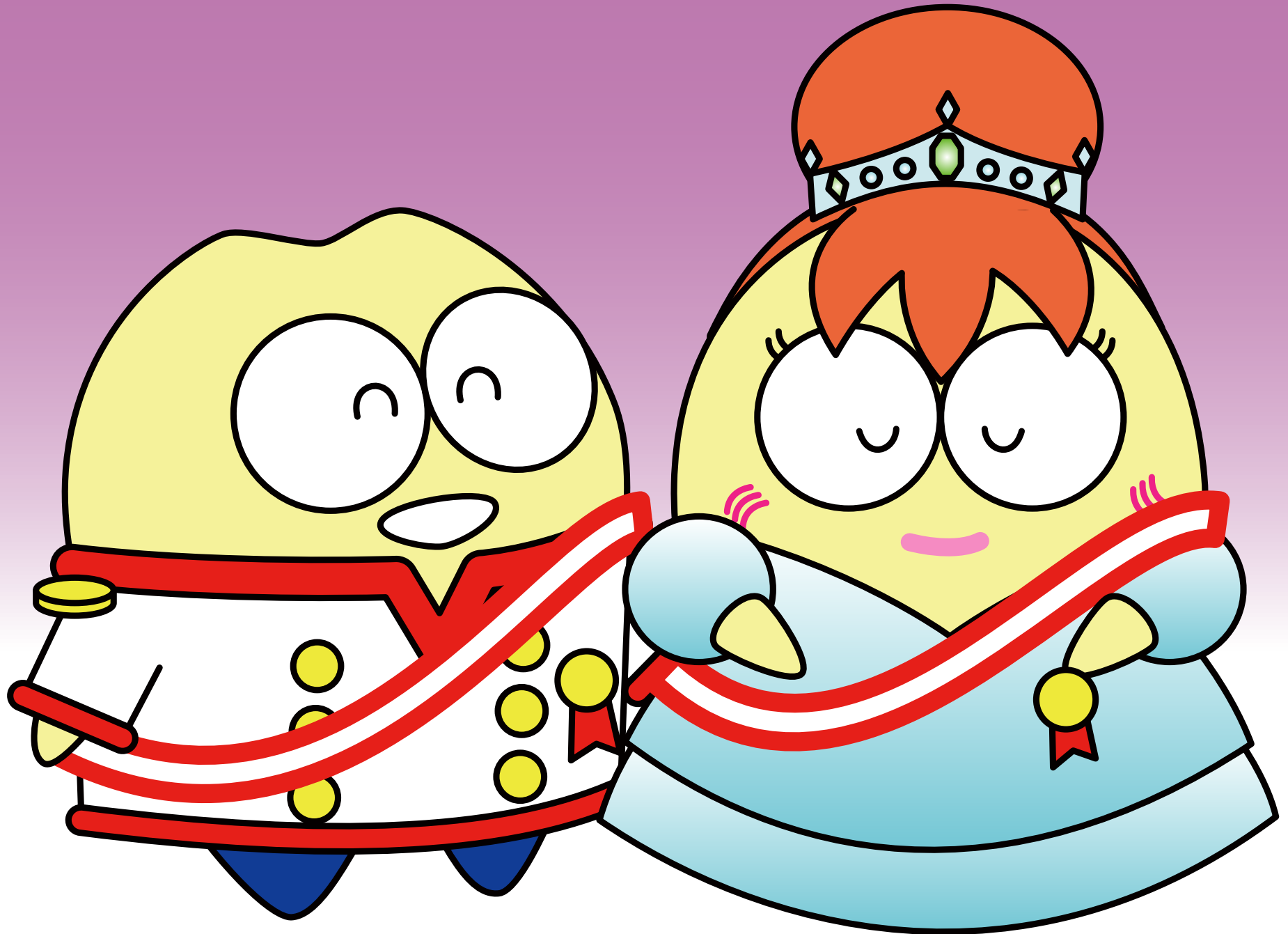
シンデレラは

おしろいで

おうじさまと

しあわせにくらしました。





はみがきの

たいせつさをした

おかあさんと

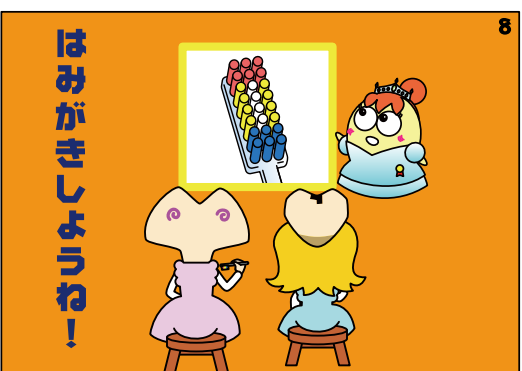
おねえさんは…。

はみがきじょうずな

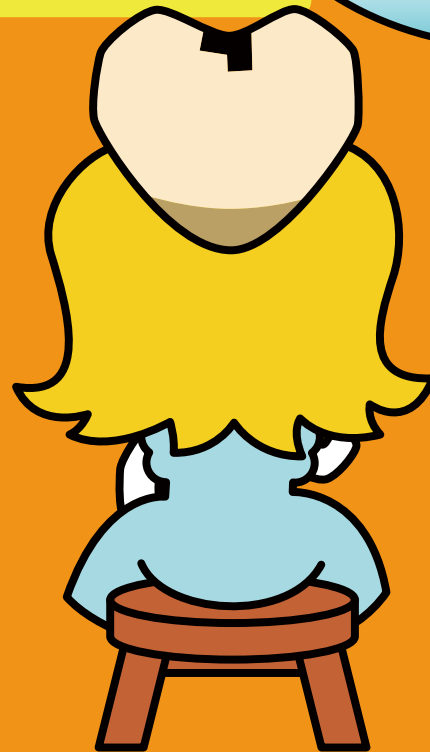
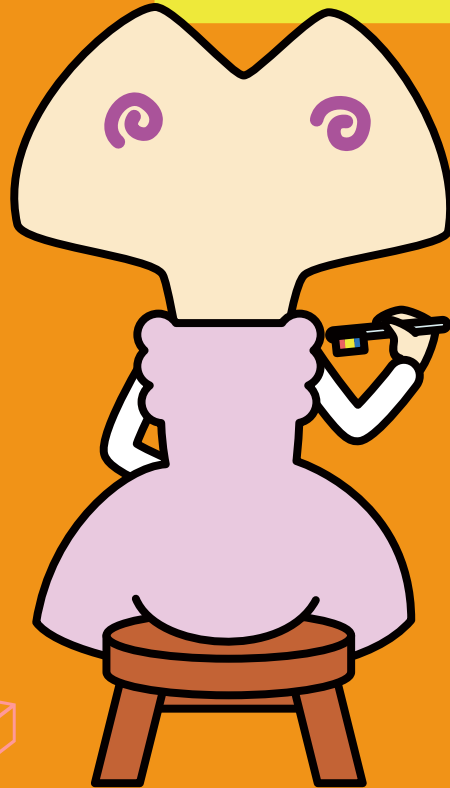
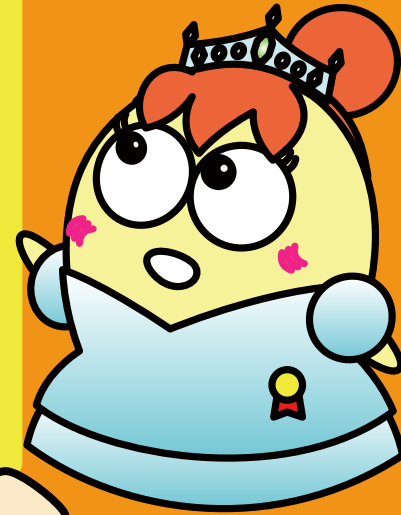
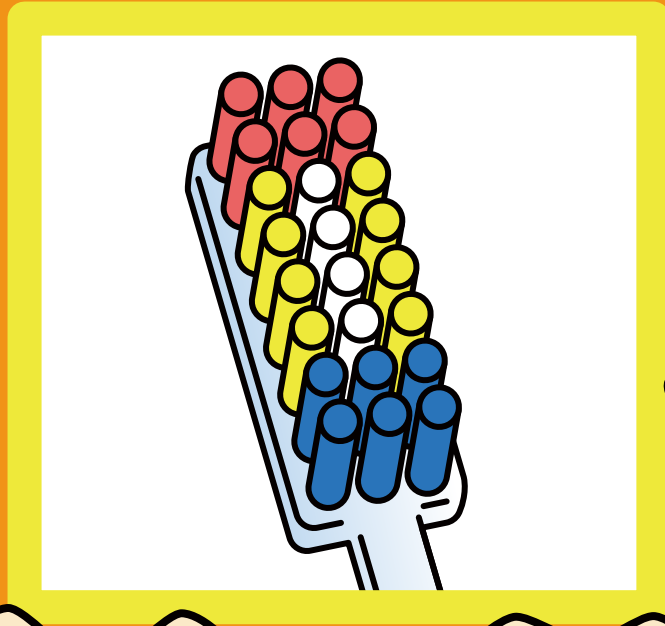
シンデレラに

はみがきのしかたを

おしえてもらっていました。



はみがきしようね！



シンデレラの

おかあさんとおねえさんは

シンデレラにいじわるばかり。

ふたりはあまいおかしが

だいすきですきなじかに

すきなだけたべていました。

シンデレラがはみがき

しているときもふたりは

おかしばかりたべています。

